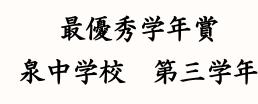




令和6年10月29日(火) Vol. 11



中学校生活最後の合唱コンクール。 「最高の思い出をつくる」 「3年生として、あるべき姿を後輩に示す」 「クラスのために一生懸命歌う」 「成長した姿を見せる」

クラスそれぞれに目標があり、人それぞれに本気で積み重ねた日々があるはずです。 「練習の最初はふざけてばかりで…でも、だんだんまとまってきました。」 去年あるクラスの生徒が書いた感想です。

今年も同じでいいのか。去年から大切にしてきた「平常心」とは普段どうあるべきことか。 テスト勉強や部活動で学んだ「日々の大切さ」を、姿や行動で示すことができるのか…。

一回目の合唱クラス練習。どのクラスも、本番間近のような、真剣さがありました。 合唱コンクール中間発表。終わった後、どのクラスも今の自分たちと真剣に向き合っていました。

> 合唱コンクール本番。3年生全員で円陣を組み、合唱に臨みました。 5組。トップバッターとして、三年生の士気をさらに高めてくれました。 1組。自分たちで考えた工夫を、一生懸命表現してくれました。 4組。全員で統一された表現力で、合唱の素晴らしさを届けてくれました。 3組。言葉一つ一つを大事にする姿に、クラスの思いを感じました。 2組。合唱コンクール全体の最後としてふさわしい、圧巻の合唱でした。

後ろにいた 1・2 年生の「3 年生どこもすごすぎて、これ賞決まるの?」という言葉や、 たくさんの先生の「3 年生すごいね」という言葉が、何よりみんなが成長した証です。

> そして何より、本番当日まで積み上げてきたそれぞれの日々を思うと、 「立派に成長したな」と感動しました。

> > そのみなさんの努力と栄誉を称え、ここに賞します。

次の自分の目標に向けて、また充実した日々を積み重ねてください。

令和6年10月 3年生職員一同